



誰もが住んでみたい村に  
農業農村整備

令和7年度

広域農業基盤整備管理調査  
菊池台地地区一定地域検討業務

# 積 算 書

(当初)

九州農政局  
北部九州土地改良調査管理事務所



















事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	菊池台地地区一定地域検討業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単 - 1号 ***						
S63003	準備作業 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師		1.000	人	66,900	
R04004	技師(A)		1.000	人	59,600	
R04005	技師(B)		1.000	人	48,500	
	合 計				175,000	算出数量 1.000 式
	単 価			式	175,000	
*** S単 - 2号 ***						
S63003	地図情報(GIS)データと賦課台帳の突合 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	4.00人				
	5)技師Bの人数	6.00人				
	6)技師Cの人数	6.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師(A)		4.000	人	59,600	
R04005	技師(B)		6.000	人	48,500	
R04006	技師(C)		6.000	人	40,300	
	合 計				771,200	算出数量 1.000 式
	単 価			式	771,200	
*** S単 - 3号 ***						
S63003	受益面積の整理 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04005	技師(B)		2.000	人	48,500	
R04006	技師(C)		3.000	人	40,300	
	合 計				217,900	算出数量 1.000 式
	単 価			式	217,900	
*** S単 - 4号 ***						
S63003	点検取りまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				

事業名	広域農業基盤整備管理調査					
業務名	菊池台地地区一定地域検討業務					
業務別業務名:設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	0.50人				
R04003	主任技師		0.500	人	66,900	33,450
R04004	技師(A)		1.000	人	59,600	59,600
R04005	技師(B)		1.000	人	48,500	48,500
R04006	技師(C)		1.000	人	40,300	40,300
R04007	技術員		0.500	人	36,100	18,050
	合計					算出数量 1.000 式
	単価			式		199,900
	*** S単 - 5号 ***					
S63003	設計労務(直接人件費内業)			式		1.000 式
	設計労務(直接人件費内業)				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人			豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし
	2)技師長の人数	0.00人			基本給時間:8.0	超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	0.00人			深夜時間:0.0	
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.50人				
R04007	技術員		0.500	人	36,100	18,050
	合計					算出数量 1.000 式
	単価			式		18,050
	*** S単 - 6号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)			回		1.000 回
	打合せ(設計業務基準日額)				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	一般工種,着事前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.16日				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	1)設計工種	一般工種			深夜時間:0.0	
	2)打合せ	着事前・最終				
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.160日				
R04003	主任技師		0.660	人	66,900	44,154
R04004	技師(A)		0.660	人	59,600	39,336
	合計					算出数量 1.000 回
	単価			回		83,490
	*** S単 - 7号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)			回		1.000 回
	打合せ(設計業務基準日額)				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.16日				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	1)設計工種	一般工種			深夜時間:0.0	
	2)打合せ	中間				
	3)設計用主任技師人数	0.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.160日				
R04004	技師(A)		0.660	人	59,600	39,336
R04005	技師(B)		0.660	人	48,500	32,010

事業名	広域農業基盤整備管理調査					
業務名	菊池台地地区一定地域検討業務					
業務別業務名: 設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	合計				71,346	算出数量 1.000 回
	単価		回		71,346	
	*** S単 - 8号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工程, 着手前・最終, 通勤により打合せ, , 一般交通機関, 0日, , L < 100km (100km未満)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工程	一般工程				
	2) 打合せ内容	着手前・最終				
	3) 主任技師配置人員	1人				
	4) 技師 A 配置人員	1人				
	5) 技師 B 配置人員	0人				
	6) 技師 C 配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.16日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	一般交通機関				
	13) 高速道路往復料金 (税別)	0円				
	14) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15) バス往復1人当料金 (税別)	562円				
	16) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	0日				
	20) 往復移動距離区分	L < 100km (100km未満)				
P54307	バス料金 消費税抜き	2.000	人	562	1,124	
	合計				1,124	算出数量 1.000 回
	単価		回		1,124	
	*** S単 - 9号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工程, 中間, 通勤により打合せ, , 一般交通機関, 0日, , L < 100km (100km未満)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工程	一般工程				
	2) 打合せ内容	中間				
	3) 主任技師配置人員	0人				
	4) 技師 A 配置人員	1人				
	5) 技師 B 配置人員	1人				
	6) 技師 C 配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.16日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	一般交通機関				
	13) 高速道路往復料金 (税別)	0円				
	14) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15) バス往復1人当料金 (税別)	562円				
	16) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	0日				
	20) 往復移動距離区分	L < 100km (100km未満)				
P54307	バス料金 消費税抜き	2.000	人	562	1,124	
	合計				1,124	算出数量 1.000 回
	単価		回		1,124	
	*** S単 - 10号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A - 4, 200, 3cm, 0			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 報告書部数 (部)	1.000				
	2) 規格区分	A - 4				
	3) 枚数区分 (枚)	200				
	4) 厚さ区分	3cm				
	5) CD-R枚数 (枚)	0.000				





令和7年度 広域農業基盤整備管理調査  
菊池台地地区一定地域検討業務

特別仕様書

# 第 1 章 総 則

(適用範囲)

## 第 1-1 条

令和 7 年度広域農業基盤整備管理調査 菊池台地地区一定地域検討業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）」によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目 的)

## 第 1-2 条

本業務は、国営土地改良事業「菊池台地地区」における令和 7 年度時点の受益面積を整理して受益面積の変動状況を把握するものである。

(場 所)

## 第 1-3 条

本業務において対象とする場所は、熊本県菊池市、山鹿市、合志市、菊池郡大津町、熊本市地内で、別添位置図に示すとおりである。

(一般事項)

## 第 1-4 条

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 受注者は、作業実施の順序、方法等は監督職員と綿密な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- (2) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有するものとする。
- (3) 受注者は業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

## 第 1-5 条

- 1 管理技術者は、共通仕様書第 1-6 条第 3 項によるものとし、農業土木技術管理士以外の業務に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木、農業農村工学
博士	当該業務に関連する学術部門	－
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	－

(担当技術者)

## 第 1-6 条

担当技術者は、共通仕様書第 1-8 条によるものとする。

(配置技術者の確認)

## 第 1-7 条

共通仕様書第 1-11 条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第 1-12 条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第 1-8 条

受注者は、共通仕様書第 1-3 条に記載されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また監督職員から請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

## 第 2 章 作業条件

(適用する図書)

第 2-1 条

本業務の基本的事項に関しては、次に示す図書によるものとする。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

番号	名 称	発 行 所	制定(改訂)年月
1	農業農村整備事業計画作成便覧	農業農村整備事業 計画研究会	平成 15 年 8 月
2	国営土地改良事業調査計画マニュアル	農業土木事業協会	平成 5 年 3 月

(作業条件)

第 2-2 条

本業務の実施にあたっては、以下の事項に留意をして作業を進めるものとする。

- (1) 作業の実施にあたっては、事前に作業方法及び具体的な工程計画を立案し、監督職員と十分打合せを行い手戻りが生じないように留意しなければならない。
- (2) 本業務の実施において生じた第三者との紛争で受注者の責に帰す事項は、受注者の責任において処理しなければならない。

(貸与資料等)

第 2-3 条

貸与資料は次のとおりである。

分 類	資料名	数量
報告書	令和 4 年度地域整備方向検討調査 菊池台地地域整備構想とりまとめ他業務	1 式
現況関係資料	国営土地改良事業「菊池台地地区」事業誌	1 式
現況関係資料	関係市町の土地情報の電子データ (シェイプファイル)	1 式
現況関係資料	土地改良区の電子データ「賦課台帳」、「土地原簿台帳」(Excel 形式)	1 式

分類	資料名	数量
現況関係資料	不突合筆一覧表の電子データ (Excel 形式)	1 式
その他	その他業務実施上、監督職員が必要と認める資料	1 式

また、上記以外に必要な資料がある場合は監督職員と協議するものとする。

(適用図書及び貸与資料の取扱い)

#### 第 2 - 4 条

第 2 - 1 条、第 2 - 3 条に示す適用図書及び貸与資料の取扱いは、次のとおりとする。

- (1) 適用図書及び貸与資料の記載事項で相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 適用図書は作業時点の最新版を用いること歳、作業中に改定された場合には、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員から請求があった場合のほか、完了検査まで一括返納しなければならない。

## 第 3 章 作業内容

(作業項目及び数量)

#### 第 3 - 1 条

本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細は【別紙 1】「作業項目内訳表」のとおりである。

作業項目	数量	備考
1. 準備作業	1 式	
2. 受益面積の整理	1 式	
3. 点検取りまとめ	1 式	

(設計作業の留意点)

#### 第 3 - 2 条

業務の実施にあたって、特に留意する点は次のとおりとする。

- (1) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (2) 第 2 - 1 条、第 2 - 3 条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (3) 業務履行中において、一部成果物の提出を求めることがあるが、受注者はこれに協力するものとする。
- (4) 共通仕様書第 1 - 11 条に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないものとする。

## 第 4 章 打合せ

(打合せ)

#### 第 4 - 1 条

共通仕様書第 1-10 条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには、管理技術者が出席するものとする。

作業項目は予算状況に応じて変更する可能性があり、打合せも作業項目に合わせて下記のとおり

とする。

- 初 回 作業着手の段階
- 第2回 中間打合せ（地図情報（GIS）データと賦課台帳の突合終了時）
- 最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

打合せ方法については、対面方式から Web 方式に変更する場合がある。

ただし、別紙2に記載されている割合を予定価格に乗じて求めた価格を下回る価格で契約した場合においては、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。その際、管理技術者は、共通仕様書第1-11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

## 第5章 成果物

(成果物)

### 第5-1条

成果物を共通仕様書第1章第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- 1 成果物の電子媒体（CD-R等）正副 2部
- 2 成果物の出力1部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

(開示用成果物の作成及び提出)

### 第5-2条

第5-1条に記載している成果物（PDF ファイル）に含まれる、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システム編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

- 1 開示用成果物の電子媒体（CD-R等）正副 1部

(成果物の提出先)

### 第5-3条

成果物の提出先は、次のとおりとする。

熊本県熊本市南区江越1丁目4-17

九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所 熊本支所

## 第6章 契約変更

(契約変更)

### 第6-1条

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第2-2条に示す「作業条件」に変更が生じた場合。
- (2) 第3-1条に示す「作業项目及び数量」に変更が生じた場合。
- (3) 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- (4) 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- (5) 履行期間の変更が生じた場合。
- (6) 関係機関等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合。
- (7) その他

## 第7章 定めなき事項

(定めなき事項)

### 第7-1条

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

【別紙1】作業項目内訳表

作業項目	作業内容	数量
1. 準備作業	貸与資料の内容を把握し、業務計画を樹立する。	1式
2. 受益面積の整理		
2-1. 地図情報（GIS）データと賦課台帳の突合	貸与する地図情報（GIS）と令和7年度賦課台帳について、地番データの突合を行い、突合筆数及び不突合筆数などを整理する。 また、「関係市町の一筆調書（貸与資料）」及び「不突合筆一覧表（貸与資料）」を更新する。	1式
2-2. 受益面積の整理	貸与する令和7年度賦課台帳を基に受益面積（市町別・地区別・地目別の面積）を整理し、過年度業務（令和4年度地域整備方向検討調査菊池台地地域整備構想取りまとめ他業務）にて整理した受益面積（3,309ha）からの変動状況を把握する。	1式
3. 点検とりまとめ	各作業項目の成果物点検、取りまとめ及び報告書の作成を行う。	1式

【別紙2】割合

予定価格算出の基礎となった同表A～Dまでに掲げる額の合計額に100分の110を乗じて得た額を予定価格で除して得た割合とする。ただし、その割合が10分の8を超える場合にあっては10分の8とし、10分の6に満たない場合にあっては10分の6とするものとする。

業務区分	A	B	C	D
建設コンサルタント (土木関係のもの)	直接人件費の額	直接経費の額	その他原価の額 に10分の9を乗 じて得た額	一般管理費等の 額に10分の5を 乗じて得た額

令和7年度広域農業基盤整備管理調査  
菊池台地地区一定地域検討業務

図面目録

図面 番号	図 面 名 称	枚数	備考
1	菊池台地地区一般計画平面図	1	
計		1	

